

授業科目名	刑法概論		科目コード	2131028		
開講クラス	公務員科	コース	1 年制（10 月入校） 行政系専門	学 年	1 年	
担当教員	森山 敏郎		実務経験教員（ ☒ 有 ・ 無 ）			
	実務経験内容 元日本道路公団職員					
開講時期	前期・ ☒ 後期・通年・特別講義・その他			授業コマ数	30 時間	
	必 須 ・ ☒ 選 択 ・ 選択必須			単 位 数	1 単位	
使 用 テキスト1	書 名	テキスト 刑法				
	著 者					
	出版社	大原出版株式会社				
使 用 テキスト2	書 名					
	著 者					
	出版社					
参考図書						
授業形態	☒ 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他（ ）					
<授業の目的・目標> 公務員試験の出題傾向、難易度に合わせた情報の提供・整理を行うことで、「点数の採れる」授業を目指す。						
<授業の概要・授業方針> 講義を中心に行う。各科目とも本試験での出題数がそれほど多くはないため、要点を絞った効率的な授業を心掛ける。						
<成績基準・評価基準> 優：80 点以上、良：70 点～79 点、可：60 点～69 点、不可：60 点未満 小テスト、授業態度、提出物を総合的に判断して評価する。						
<使用問題集・注意事項> 「実戦問題集 刑法」を使用する。 出題頻度の高い問題を指示し優先的に解かせることで、知識の確実な定着を図る。						
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> 单元ごとにポイントチェック問題で基本の確認をさせる。 実戦問題集を繰り返し解かせることで、本試験での傾向や選択肢の表現に慣れさせる。						

授業科目名		刑法概論
回	授 業 内 容	備 考
1	刑法の基礎 1	
2	刑法の基礎 2	
3	犯罪論 1	
4	犯罪論 2	
5	構成要件 1	
6	構成要件 2	
7	構成要件 3	
8	違法性 1	
9	違法性 2	
10	違法性 3	
11	責任 1	
12	責任 2	
13	共犯 1	
14	共犯 2	
15	共犯 3	
16	共犯 4	
17	罪数論 1	
18	罪数論 2	
19	罪数論 3	
20	刑罰論 1	
21	刑罰論 2	
22	個人的法益に対する罪 1	
23	個人的法益に対する罪 2	
24	個人的法益に対する罪 3	
25	個人的法益に対する罪 4	
26	個人的法益に対する罪 5	
27	社会的法益に対する罪 1	
28	社会的法益に対する罪 2	
29	社会的法益に対する罪 3	
30	国家的法益に対する罪 1	